

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式				
設定日	2009年9月18日				
信託期間	2009年9月18日から2045年9月25日				
運用方針	「UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)」および国内投資信託であるUBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を図ることを目標とします。				
主な投資対象	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">UBS (CAY) ダイナミック・チャイナA シェア・ファンド (J Class)</td> <td>上海証券取引所および深セン証券取引所のA株を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を目指します。</td> </tr> <tr> <td>UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）</td> <td>UBS短期円金利プラス・マザーファンド 受益証券を通じて、または直接わが国のCP（コマーシャル・ペーパー）、政府短期証券、コール市場等の短期金融商品および内外の円建ての公社債に投資を行うことにより、短期円金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。</td> </tr> </table>	UBS (CAY) ダイナミック・チャイナA シェア・ファンド (J Class)	上海証券取引所および深セン証券取引所のA株を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を目指します。	UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	UBS短期円金利プラス・マザーファンド 受益証券を通じて、または直接わが国のCP（コマーシャル・ペーパー）、政府短期証券、コール市場等の短期金融商品および内外の円建ての公社債に投資を行うことにより、短期円金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。
UBS (CAY) ダイナミック・チャイナA シェア・ファンド (J Class)	上海証券取引所および深セン証券取引所のA株を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を目指します。				
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	UBS短期円金利プラス・マザーファンド 受益証券を通じて、または直接わが国のCP（コマーシャル・ペーパー）、政府短期証券、コール市場等の短期金融商品および内外の円建ての公社債に投資を行うことにより、短期円金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。				
主な投資制限	<p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。      ②同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。      ③株式への直接投資は行いません。      ④デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）の直接利用は行いません。ただし、指定外国投資信託および指定国内投資信託においてはデリバティブ取引を行う場合があります。その場合は、価格変動、金利変動および為替変動により生じるリスクを減じる目的ならびに投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。      ⑤外貨建資産への直接投資は行いません。</p>				
分配方針	<p>毎決算時（原則として毎年9月25日、休業日の場合は翌営業日。）に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の総越分を含めた配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。      ②収益分配金額は、分配対象額の範囲で、委託会社が市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断で分配を行わないことがあります。      ③収益の分配にあてなかった利益の運用については特に制限を定めず、運用の基本方針に基づき元本部分と同一の運用を行います。</p>				

## UBS中国A株ファンド (年1回決算型) 愛称：桃源郷

第16期 運用報告書（全体版）  
決算日 2025年9月25日

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBS中国A株ファンド（年1回決算型）」は、去る9月25日に第16期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

### UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号  
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2025. キーンズボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	税分	込配 み金	期騰 落	中率	投資信託 証券組入比率	純総資産額
12期 (2021年9月27日)	円 55,772		円 0	% 3.8		% 94.3	百万円 23,168
13期 (2022年9月26日)	52,530		0	△ 5.8		99.2	15,550
14期 (2023年9月25日)	55,170		0	5.0		92.7	11,767
15期 (2024年9月25日)	49,132		0	△10.9		96.1	6,436
16期 (2025年9月25日)	61,182		0	24.5		95.0	7,181

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率		投資信託 証券組入比率
		騰	落	
(期首) 2024年 9月25日	円 49,132		% —	% 96.1
9月末	53,693		9.3	96.7
10月末	57,677		17.4	98.6
11月末	55,344		12.6	98.8
12月末	59,220		20.5	99.1
2025年 1月末	56,626		15.3	94.8
2月末	55,181		12.3	98.2
3月末	56,294		14.6	98.5
4月末	52,598		7.1	97.9
5月末	55,390		12.7	98.1
6月末	54,943		11.8	99.7
7月末	58,047		18.1	99.5
8月末	58,462		19.0	98.7
(期末) 2025年 9月25日	61,182		24.5	95.0

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 謄落率は期首比です。

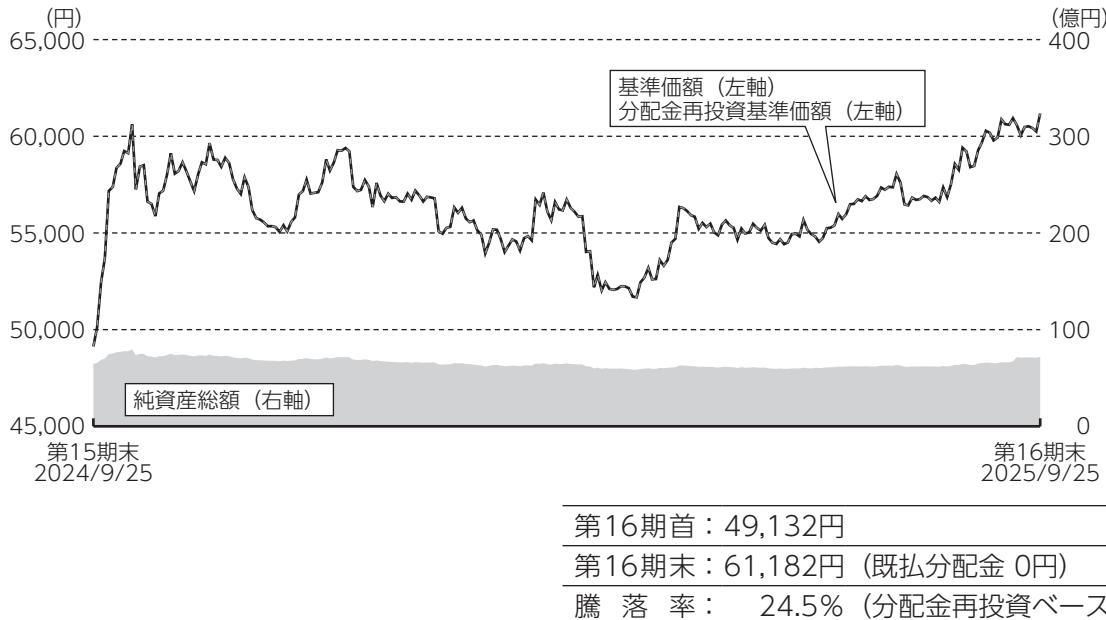
(注3) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注4) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。

## 運用経過

### 基準価額等の推移について

(2024年9月25日～2025年9月25日)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、前期末比で大幅に上昇しました。中国株式市場が大きく上昇した環境下で、実質組入株式の株価が上昇したことがプラスに寄与しました。また、対円での人民元高もプラスに作用しました。

## 投資環境について

当期の中国株式市場は大きく上昇しました。

期初、国内経済を下支えするために中国当局が支援策を打ち出したことを好感して、株価は急上昇して始まりました。しかしその後は、長引く不動産市況の低迷やデフレ懸念などが重石となつた一方で、当局の緩和的な金融政策、中国企業が開発した人工知能（AI）に対する需要拡大への期待などが下支えとなり、様々な材料が交錯する中で、株価は方向感に乏しい動きで推移しました。2025年4月に入り、関税政策をめぐって米中対立の激化懸念が強まり、株価が下落する局面もありました。しかしその後、中国の政府系ファンドが本土の株式の保有を拡大する方針を示したことや、政府・当局が景気支援の姿勢を強めたことなどを背景に、株価は反発に転じました。期の終盤、関税をめぐる米中対立の激化懸念が幾分後退したことや、国内のAI関連投資への期待などを支えに、株価は上昇基調で推移しました。



## ポートフォリオについて

### 当ファンドのポートフォリオについて

UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) およびUBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、期を通じてUBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) への投資割合は90%以上を維持しました。

### UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) のポートフォリオについて

上海証券取引所および深セン証券取引所の中国A株のうち、各産業セクターを代表する銘柄を中心に投資しました。

#### ●期中の主な動き

##### (1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

資本財・サービスでは、技術面とスケールを武器に低コスト構造の優位性を持ち、電力貯蔵装置への強い需要と電動車両（電気自動車、ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車など）の普及を追い風に、中長期的に多大な恩恵の享受が見込まれると判断した大手バッテリーメーカーである寧徳時代新能源科技（コンテンポラリー・アンペレックス・テクノロジー）の新規組み入れなどにより、セクターウェイトを大幅に引き上げました。またヘルスケアでは、世界中の大手製薬会社やバイオ医薬品メーカーに対し、医薬品の研究開発から製造までの包括的サービスを提供している総合型医薬品開発・製造業務受託機関の無錫藥明康德新藥開發（ウーシー・アプテック）に追加投資したほか、中国を代表する医療機器メーカーで、高品質と相対的な価格優位性を強みに、新興国をはじめ海外市場でも成長を続けている深圳迈瑞生物医疗電子（シンセン・マインドレー・バイオメディカル・エレクトロニクス）の新規購入などを通じて、同じくセクターウェイトを引き上げました。

##### (2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

上記のセクターウェイト引き上げに伴う株式購入には、期初時点で多めに保有した現金を主に充当した結果、期末時点での現金比率は大幅に低下しています。

※業種はGICS分類に準拠しています。

### UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な投資対象とし、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当期におきましては、利回りの優位性を勘案しつつ、無利子金融商品やコール・ローン等での運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ<sup>®</sup>であり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指數）はありません。

## 分配金について

当期は、基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配を行わないこととしました。分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### 分配原資の内訳 (1万口当たり・税引前)

項目	第16期	
	2024年9月26日～2025年9月25日	
当期分配金	－円	
(対基準価額比率)	( - %)	
当期の収益	－円	
当期の収益以外	－円	
翌期繰越分配対象額		51,181円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### 当ファンドの今後の運用方針

UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) の投資比率を高位に維持する方針です。

### UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class) の今後の運用方針

当ファンドは、銘柄選択を重視しており、長期的な勝ち組となり得る質の高い企業を発掘し、銘柄を厳選して投資を行います。今後もファンダメンタルズが良好な優良銘柄に割安な水準で投資できる機会をうかがいながら、運用を続けてまいります。

### UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）の今後の運用方針

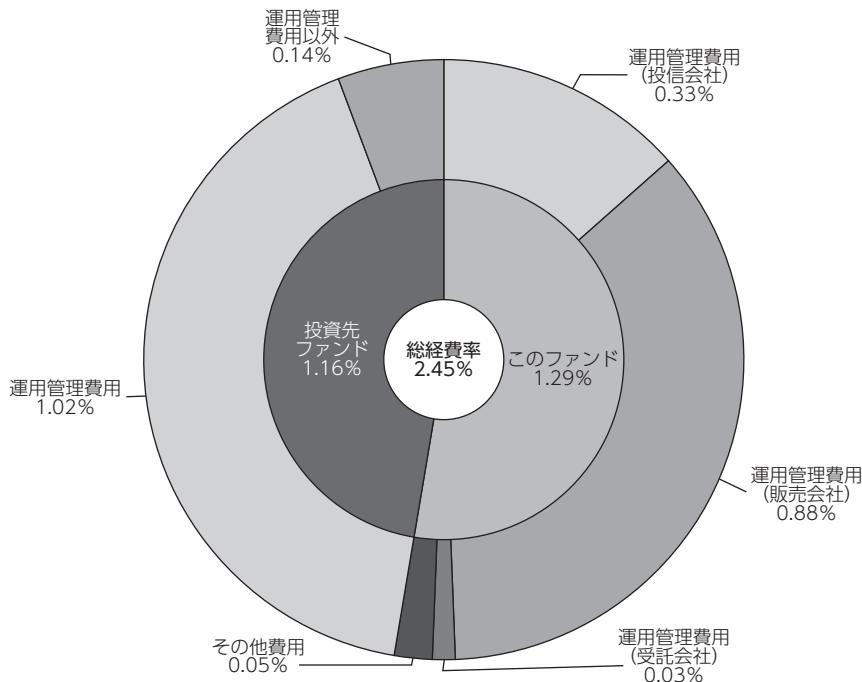
マザーファンドへの投資を通じて、短期金融市場の状況を注視しつつ、コール・ローン等で運用する予定です。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期 2024/9/26～2025/9/25		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	698円	1.243%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は56,122円です。 委託した資金の運用の対価 運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、運用指図実行等の対価
(投信会社)	(185)	(0.330)	
(販売会社)	(494)	(0.880)	
(受託会社)	(19)	(0.033)	
その他費用	26	0.046	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(9)	(0.017)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
(印刷費用等)	(17)	(0.029)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
(その他)	(0)	(0.000)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	724	1.289	

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。
- (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

## (参考情報) 総経費率



総経費率 (①+②+③)	2.45%
①このファンドの費用の比率	1.29%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.02%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.45%です。

**期中の売買及び取引の状況** (自 2024年9月26日 至 2025年9月25日)**投資信託証券**

			買付		売付	
			□数	金額	□数	金額
外国	UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)		□ 11,187	千円 809,000	□ 24,749	千円 1,739,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

**主要な売買銘柄** (自 2024年9月26日 至 2025年9月25日)**投資信託証券**

買付			売付		
銘柄	□数	金額	銘柄	□数	金額
UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)	□ 11,187	千円 809,000	UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)	□ 24,749	千円 1,739,000

(注1) 金額は受け渡し代金。 (償還分は含まれておりません。)

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

**利害関係人等との取引状況等** (自 2024年9月26日 至 2025年9月25日)

## 期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

**組入資産明細表** (2025年9月25日現在)**投資信託証券 (邦貨建)**

ファンド名	期首	当期末		
	□数	□数	評価額	比率
UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	□ 30,343	□ 30,343	千円 30	% 0.0
UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)	104,265	90,704	6,821,349	95.0
合計	134,608	121,047	6,821,379	95.0

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合。

## 投資信託財産の構成

(2025年9月25日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 30	% 0.0
投 資 証 券	6,821,349	93.9
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	446,757	6.1
投 資 信 託 財 産 総 額	7,268,136	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年9月25日現在)

項 目	当期末
(A) 資 産	7,268,136,230円
コ ー ル・ロ ー ン 等	160,754,771
投資信託受益証券(評価額)	30,127
投 資 証 券(評価額)	6,821,349,791
未 収 入 金	286,000,000
未 収 利 息	1,541
(B) 負 債	86,838,636
未 払 解 約 金	46,284,620
未 払 信 託 報 酬	39,025,149
そ の 他 未 払 費 用	1,528,867
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	7,181,297,594
元 本	1,173,761,272
次 期 繰 越 損 益 金	6,007,536,322
(D) 受 益 権 総 口 数	1,173,761,272口
1万口当たり基準価額(C/D)	61,182円

## &lt;注記事項&gt;

期首元本額	1,310,026,364円
期中追加設定元本額	210,972,731円
期中一部解約元本額	347,237,823円
1口当たり純資産額	6.1182円

## 損益の状況

(自2024年9月26日 至2025年9月25日)

項 目	当期
(A) 配 当 等 収 益	383,276円
受 取 利 息	383,276
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,305,506,977
売 買 益	1,540,206,624
売 買 損	△ 234,699,647
(C) 信 託 報 酉 等	△ 84,431,618
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,221,458,635
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 816,389,796
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,602,467,483
(配 当 等 相 当 額)	( 4,089,146,688)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,513,320,795)
(G) 計 (D+E+F)	6,007,536,322
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	6,007,536,322
追 加 信 託 差 損 益 金	5,602,467,483
(配 当 等 相 当 額)	( 4,089,146,688)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,513,320,795)
分 配 準 備 積 立 金	405,068,839

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(357,947円)、費用控除後の有価証券等損益額(96,754,311円)、信託約款に規定する収益調整金(5,602,467,483円)および分配準備積立金(307,956,581円)より分配対象収益は6,007,536,322円(10,000口当たり51,181円)ですが、分配を行っておりません。

**<約款変更のお知らせ>**

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

## UBS(CAY)ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（ケイマン籍外国投資信託）の運用状況

## &lt;参考情報&gt;

当ファンドは「UBS中国A株ファンド（年1回決算型）」が投資対象とする外国投資信託証券です。

ご参考として掲載されている以下の包括利益計算書は、2025年2月28日現在の現地Annual Reportからの抜粋であり、現地の会計基準に基づき作成され、監査を受けたものです。なお、投資有価証券明細表は当該監査の対象外であり、未監査のものを掲載しております。また、同一銘柄でも保管形態が異なる場合には、別個に表記しています。

## 包括利益計算書

2025年2月28日に終了する会計期間  
米ドル

収益	
受取利息	14,687
受取配当金	2,282,029
損益を通じて公正価値で評価する金融資産に係る純利益（損失）	2,908,398
為替取引に係る収益（損失）	(114,011)
<b>利益合計</b>	<b>5,091,103</b>
費用	
運用管理報酬	558,936
保管事務費用	47,134
監査報酬	36,400
役員報酬	32,999
専門家費用	18,217
取引費用	148,033
支払利息	8,344
その他営業費用	34,995
<b>営業費用合計</b>	<b>885,058</b>
税引前営業利益（損失）	4,206,045
配当金に係る源泉税	(229,049)
税引後営業利益（損失）	3,976,996
償還可能証券保有者に帰属すべき純資産増加額（減少額）	3,976,996

## 2025年2月28日現在の投資有価証券明細表（未監査）

銘柄名	数量	簿価（米ドル）	時価（米ドル）
<b>株式</b>			
<b>中国元</b>			
WANHUA CHEMICAL GROUP CO LTD A SHS ORD CNY1	88,100	984,488.34	832,348.56
NAURA TECHNOLOGY GROUP CO-A SHRS ORD CNY1	20,800	1,201,687.31	1,277,381.38
JOEONE CO LTD -A SHRS ORD CNY1	974,333	2,492,397.01	1,137,114.25
CHINA MERCHANTS BANK COMPANY LIMITED A SHARES	865,165	5,333,110.04	4,995,082.97
MAYINGLONG PHARMACEUTICAL GROU ORD CNY 1	474,000	1,739,928.17	1,555,442.68
HANGZHOU TIGERMED CONSULTI-A SHRS ORD NPV	44,600	739,021.61	347,151.53
SHANDONG DONG - E E - JIAO COMPANY LIMITED - A	285,834	1,947,238.08	2,215,025.12
BANK OF NINGBO CO LTD A SHS ORD CNY1	419,700	2,013,057.50	1,399,153.67
WULIANGYE YIBIN CO LTD-A SHS	80,800	1,458,713.94	1,459,751.76
MIDEA GROUP CO LTD-A ORD NPV	398,534	4,030,399.17	3,997,268.88
YUNNAN BAIYAO GROUP CO LTD-A ORD CNY1	613,736	7,051,141.95	4,649,029.99
PING AN INSURANCE GROUP CO A SHS ORD NPV	247,800	2,034,717.52	1,714,104.25
INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP COMPANY LIMITED A SHARES	936,104	4,792,553.86	3,634,806.28
FUYAO GROUP GLASS INDUSTRIES CO LTD A SHS ORD CNY1	562,800	3,234,957.52	4,347,419.83
JIANGSU HENGRIUI MEDICINE C - A ORD CNY1	195,640	1,621,950.83	1,234,569.20
CHINA MOBILE LTD-A ORD CNY1.00000000	233,300	3,379,962.10	3,424,928.04
CHANGSHA ZOOMLION HEAVY INDUSTRY SCIENCE AND TECHNOLOGY DEVELOPMENT CO LTD A SHS ORD CNY1	1,264,921	1,289,113.04	1,389,412.35
PETROCHINA CO LTD A SHS ORD CNY1	226,200	276,545.67	244,114.12
LUXSHARE PRECISION INDUSTRY CO LTD A-SHARES ORD CNY 1	108,100	589,905.55	640,448.57
KWEICHOW MOUTAI CO LTD A SHS ORD CNY1	24,700	6,874,006.17	5,089,728.86
WUXI APPTEC CO LTD A SHRS ORD CNY1	119,406	1,302,539.98	1,002,209.03
ANGEL YEAST CO LTD-A	379,549	2,947,957.34	1,872,939.24
<b>中国元合計</b>	<b>57,335,392.70</b>	<b>48,459,430.56</b>	
<b>株式合計</b>	<b>57,335,392.70</b>	<b>48,459,430.56</b>	
<b>総合計</b>	<b>57,335,392.70</b>	<b>48,459,430.56</b>	

## UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

## 参考情報

当ファンドは、UBS中国A株ファンド（年1回決算型）が投資対象とする国内投資信託証券です。  
ご参考として第16期決算日（2025年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

## UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	税込み分配金	期騰落率	債券組入率	債券先物率	純資産額
12期（2021年1月20日）	円 9,953	円 0	% △0.1	% —	% —	百万円 15
13期（2022年1月20日）	9,938	0	△0.2	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,924	0	△0.1	—	—	8
15期（2024年1月22日）	9,910	0	△0.1	—	—	8
16期（2025年1月20日）	9,909	0	△0.0	—	—	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券組入率	債券先物率
			比	率
(期首) 2024年 1月22日	円 9,910	% —	% —	% —
1月末	9,910	0.0	—	—
2月末	9,908	△0.0	—	—
3月末	9,907	△0.0	—	—
4月末	9,906	△0.0	—	—
5月末	9,906	△0.0	—	—
6月末	9,906	△0.0	—	—
7月末	9,905	△0.1	—	—
8月末	9,906	△0.0	—	—
9月末	9,907	△0.0	—	—
10月末	9,907	△0.0	—	—
11月末	9,908	△0.0	—	—
12月末	9,909	△0.0	—	—
(期末) 2025年 1月20日	9,909	△0.0	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 謄落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## 分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第16期	
	2024年1月23日～2025年1月20日	
当期分配金 (対基準価額比率)	一円	(-%)
当期の収益	一円	
当期の収益以外	一円	
翌期繰越分配対象額	75円	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2024/1/23～2025/1/20	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額(月末値の平均)は9,907円です。
(投信会社)	(1)	(0.011)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(0)	(0.001)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.032)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	0	0.002	その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(その他)	(0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	4	0.046	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (自 2024年1月23日 至 2025年1月20日)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	千口 112	千円 112	千口 3	千円 3

(注) 単位未満は切り捨て。

## 利害関係人等との取引状況等 (自 2024年1月23日 至 2025年1月20日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

## 組入資産明細表

## 親投資信託残高

(2025年1月20日現在)

項 目	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	千口 8,674	千口 8,782	千円 8,763

(注) □数・評価額の単位未満は切り捨て。

## 投資信託財産の構成

(2025年1月20日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	8,763	99.9
コール・ローン等、その他	10	0.1
投資信託財産総額	8,773	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年1月20日現在)

項 目	当期末
(A) 資産	8,773,980円
コール・ローン等	8,735
UBS短期円金利プラス・マザーファンド(評価額)	8,763,345
未収入金	1,900
(B) 負債	1,924
未払信託報酬	1,852
その他未払費用	72
(C) 純資産総額(A-B)	8,772,056
元本	8,852,395
次期繰越損益金	△ 80,339
(D) 受益権総口数	8,852,395口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,909円

## (注記事項)

期首元本額	8,739,342円
期中追加設定元本額	113,053円
期中一部解約元本額	0円
1口当たり純資産額	0.9909円

純資産総額が元本を下回っており、その差額は80,339円です。

## 損益の状況

(自2024年1月23日 至2025年1月20日)

項 目	当期
(A) 有価証券売買損益	3,514円
売 買 売 買	4,391 △ 877
(B) 信託報酬等	△ 3,842
(C) 当期損益金(A+B)	△ 328
(D) 前期繰越損益金	△ 81,316
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	1,305 ( 5,803) (△ 4,498)
(F) 計(C+D+E)	△ 80,339
(G) 収益分配金 次期繰越損益金(F+G)	0 △ 80,339
追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	1,305 ( 5,813) (△ 4,508)
分配準備積立金	60,755
繰越損益金	△ 142,399

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,813円)および分配準備積立金(60,755円)より分配対象収益は66,568円(10,000口当たり75円)ですが、分配を行っておりません。

## UBS短期円金利プラス・マザーファンドの運用状況

### 参考情報

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ご参考として、第16期決算日（2025年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

### UBS短期円金利プラス・マザーファンド

#### 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	債券組入率	債券先物率	純資産額
12期（2021年1月20日）	円 10,004	% △0.1	% —	% —	百万円 15
13期（2022年1月20日）	9,994	△0.1	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,984	△0.1	—	—	8
15期（2024年1月22日）	9,974	△0.1	—	—	8
16期（2025年1月20日）	9,978	0.0	—	—	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

#### 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券組入率		債券先物率
			債券比	入率	
(期首) 2024年 1月22日	円 9,974	% —	% —	% —	% —
1月末	9,974	0.0	—	—	—
2月末	9,973	△0.0	—	—	—
3月末	9,972	△0.0	—	—	—
4月末	9,972	△0.0	—	—	—
5月末	9,972	△0.0	—	—	—
6月末	9,972	△0.0	—	—	—
7月末	9,972	△0.0	—	—	—
8月末	9,973	△0.0	—	—	—
9月末	9,974	0.0	—	—	—
10月末	9,975	0.0	—	—	—
11月末	9,976	0.0	—	—	—
12月末	9,977	0.0	—	—	—
(期末) 2025年 1月20日	9,978	0.0	—	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 謄落率は期首比です。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## 1万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

## 期中の売買及び取引の状況 (自 2024年1月23日 至 2025年1月20日)

該当事項はありません。

## 主要な売買銘柄 (自 2024年1月23日 至 2025年1月20日)

該当事項はありません。

## 利害関係人等との取引状況等 (自 2024年1月23日 至 2025年1月20日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

## 組入資産明細表 (2025年1月20日現在)

2025年1月20日現在、有価証券等の組入はありません。

## 投資信託財産の構成

(2025年1月20日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
千円	%	
コール・ローン等、その他	8,764	100.0
投資信託財産総額	8,764	100.0

(注)金額の単位未満は切り捨て。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年1月20日現在)

項 目	当期末
(A) 資産	8,764,867円
コール・ローン等	8,764,841
未 収 利 息	26
(B) 負債	1,900
未 払 解 約 金	1,900
(C) 純資産総額(A-B)	8,762,967
元 本	8,782,667
次期繰越損益金	△ 19,700
(D) 受益権総口数	8,782,667口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,978円

## (注記事項)

期首元本額	8,674,285円
期中追加設定元本額	112,293円
期中一部解約元本額	3,911円
1口当たり純資産額	0.9978円

純資産総額が元本を下回っており、その差額は19,700円です。

## [当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け) 8,782,667円

## 損益の状況

(自2024年1月23日 至2025年1月20日)

項 目	当期
(A) 配当等収益	3,303円
受取利息	4,756
支払利息	△ 1,453
(B) 当期損益金(A)	3,303
(C) 前期繰越損益金	△22,721
(D) 追加信託差損益金	△ 293
(E) 解約差損益金	11
(F) 計 (B+C+D+E)	△19,700
次期繰越損益金(F)	△19,700

(注1) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。